

# 令和5年度 リスキリング推進人材育成支援研修

## STEP 3 . 知識・スキルの習得機会の提供 ～習得機会の種類や方法とアクションプラン作成のポイント



広島県リスキリング推進宣言

令和6（2024）年1月17日 [水]

14:00-17:00

広島YMCA国際文化センター/オンライン

### 基本講義

## STEP 3 . 知識・スキルの習得機会の提供 ～習得機会の種類や方法とアクションプラン作成のポイント～

【講師】

株式会社日本能率協会コンサルティング  
R&Dコンサルティング事業本部  
チーフ・コンサルタント

**野田 真吾氏**

### ワーク

- ① 知識・スキルの習得計画の作成
- ② アクションプランの作成

# STEP 3. 知識・スキルの習得機会の提供

～習得機会の種類や方法とアクションプラン作成のポイント～



## 登壇講師プロフィール

株式会社日本能率協会コンサルティング  
R&Dコンサルティング事業本部

チーフ・コンサルタント **野田 真吾氏**

## CONTENTS

- リスキリングにおける知識・スキルの習得機会の提供
- アクションプラン作成のポイント

## リスキリングにおける知識・スキルの習得機会の提供

リスキリングにおける知識・スキルの習得機会を提供するにあたり、リスキリングの方針づくりやスキルマップの整理を行い、習得の目標を設定することが重要です。これがないと、従来のアップスキリングの取組と同じ形となります。

### 習得機会の提供を考える前に

知識スキルの習得はあくまで手段であり、その目的を明確にする必要があります。

#### リスキリングの方針

- ・リスキリングの方針は明確になっていますか？
  - ・従業員がリスキリングの方針と重要性を理解していますか？
- ⇒経営者が中心となって決定したリスキリング方針を社内で共有し、従業員の理解を得ておく必要があります。

#### スキルマップの整理

- ・必要とされる知識・スキルが整理されていますか？
  - ・誰に対して、知識・スキルを習得させたいですか？
- ⇒職種・職務・タスク（課業）によって必要な知識・スキルは異なり、それに合わせた習得機会を提供することが必要です。

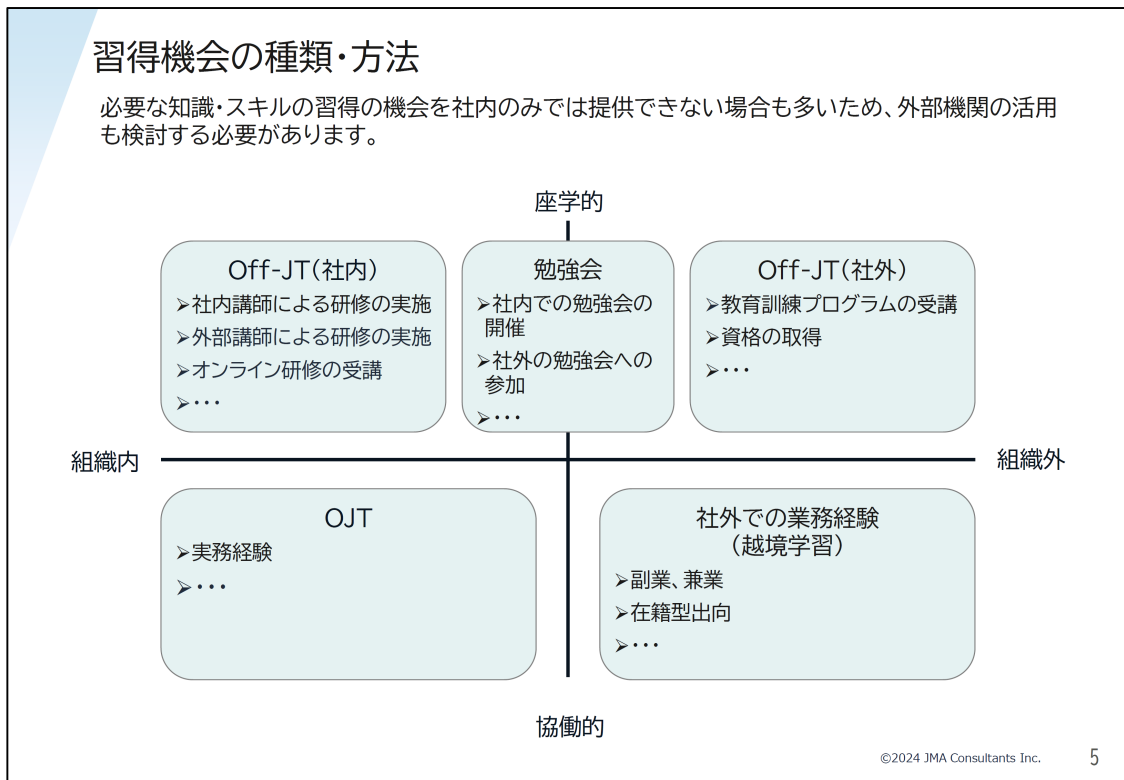
#### 習得の目標

- ・誰にどの程度のレベルの知識やスキルを習得させたいですか？
  - ・いつまでに、知識やスキルを習得して欲しいですか？
- ⇒具体的な習得イメージを持つことで、具体的な習得機会が検討できます。

リスキングの方針は従業員に理解してもらうことが重要です。モチベーション向上のため、どのような知識を習得し、どのような業務を将来担当してもらいたいかを共有する機会を持ちましょう。そのためには、自社で必要なスキルを整理し、誰にスキルを身につけてもらうかを見える化するためのスキルマップが必要になります。そして習得の目標として達成レベルや時期についても明確にしておきましょう。

また、リスキングに必要な知識・スキルの習得機会の種類・方法にはいくつかのパターンがあります。

代表的なのはOff-JT(Off The Job Training)です。一般的なOff-JTは本日会場で実施しているような集合型研修ですが、事前に視聴いただいた動画講義のようなオンデマンド型研修もあります。業務の都合を考えるとオンデマンド型研修を選択することが多いのではないかと思います。しかしながら、業務が忙しいと集中して受けられないなどデメリットがあります。オンデマンド型と集合型研修を組み合わせ、当日までに動画視聴して課題を実施するような仕組みにするなど、重要性や緊急性を持たせる工夫が必要です。



## アクションプラン作成のポイント

知識・スキルの習得機会の提供にあたっては実践の場もセットで検討しないと知識・スキルの活用がなされません。実践によりどう業務を変革するかを含めてアクションプランに盛り込みましょう。また、どのような部門を先行して対象とするか、全社的な別のイベントと重なっていないか、繁忙期・閑散期を考慮できているかなどの点を踏まえてアクションプランを作成していきましょう。

# ①知識・スキルの習得計画の作成

## ②アクションプランの作成

基本講義の内容を基に、知識・スキルの習得計画及びアクションプランについて企業様ごとに方針検討を行いました。検討した内容の二社間共有ではお互いの検討を労いながら活発に交流している様子が伺えました。



ワークシート | 知識・スキルの習得計画の検討イメージ

スキル内容	対象者	習得の目標	習得方法
クラウドからの情報収集、データ加工	DXスタッフ	今年度、社外研修を受講する。来年度、社内に必要なスキルを明確にする。	クラウドデータの操作研修を受講する。営業に必要な強化スキルを考慮することを通じ、DXス
マイクロソフト (Word/Excel) 初級レベル	営業		
マイクロソフト (Word/Excel) 中級レベル	DXスタッフ		
データリテラシー	社員全員		

どのようなスキルを取得するのか

誰を対象とするのか

ワークシート | アクションプラン案の検討イメージ

取組内容 項目	2023年				1年後 目標	2025年		2年後 目標
	4Q	1Q	2Q	3Q		4Q	上期	
リスクリング方針の決定	方針の決定 スキルマップ作成 推進体制の構築	方針の共有	状況把握・改善		リスクリング方針を共有し、推進体制を構築している	状況把握・改善		リスクリングの状況を常に把握し、改善がされている
環境の整備	人員配置・業務量調整の検討 費用の試算・予算確保、支援制度の活用		業務量の調整		リスクリング推進のための環境が整備されている	業務量の調整		リスクリング推進のための環境が整備されている
知識・スキルの習得機会の提供	スキルマップの再整理 研修などの検討		先行対象者の設定 研修などの試行		研修などを試行し、改善点が明確になっている	研修などの実施		研修などの実施が全社展開されている
評価・処遇の見直し	人員配置の検討 人事評価制度の見直し				人員配置の検討や人事評価制度の見直しがされている	人員配置の実施 新・人事評価制度の運用		新たな人事評価制度が運営され、人員配置が行われている

また、研修を振り返って「やりたいことは盛りだくさんだが2, 3年の中で優先順位をつけて進めていきたい。やらされ感ではなくやっていこうという気持ちで従業員たちと一緒に進められたらと思う。」といった前向きな声をいただきました。